



日々寒暖が入れ替り、いよいよ春の足音が感じられます。2022 年度生が卒業を迎えられました。

## ご卒業おめでとうございます!!

少し涼しげな空気を感じる本日、3月15日(土)に2022年度生219名が思い出の詰まったこの学び舎を巣立つことになりました。



入学式をしたのは令和4年4月6日(水)でコロナの影響で出席も生徒に対し保護者1名の制限が掛けられていました。あれから3年の月日が流れ卒業を迎えられました。

2022年度生は学校行事が中止となることなく3年間を全う

出来た事は大変良かったと思います。サポーターズからは卒業記念品として、卒業証書ホルダー、校章入りのモバイルバッテリーとステンレストンブラーを贈呈させて頂きました。本校は制服がありません。男子はスーツが多く、女子は袴スタイル、ドレス、スーツなど様々な服装で出席されていました。式が始まりジャズバンド部の生演奏が響き渡るなか1組から順に8組の生徒達が入場して来ます。ここでサプライズがありました。他の方は誰も分かりませんが、壇上にいる私は驚きました。マジ！演台の目の前、ポールポジションに座っているのは家の娘です。先生ご配慮頂き誠に緊張します。全員が着席し、開式の言葉に続いて国歌斉唱です。ここでサプライズⅡ、国歌が流れて来ません。すると生徒達自ら「君があよおは千代に八千代に～」と歌い始めたではありませんか、これには会場の皆さんもビックリ！続いて卒業証書授与、担任が一人一人名前を読み上げ呼ばれた生徒が起立し、クラスの代表者が壇上で校長から授与されます。例年感極まり号泣してしまう先生がいるのですが、今年は・・・7組の先生が泣きながら氏名を読み上げていました。卒業式ならではのシーンです。校長の言葉、サポーターズ会長の祝辞、卒業生の言葉、在校生からの送辞があり、式は順当に進み副校長の閉式の言葉で終了し、卒業生は教室へ移動します。式場では各クラスの保護



者代表が担任に謝意を込めて花束の贈呈を行いました。教室では、クラス担任との最後のホームルームがあり、卒業証書、卒業アルバムと記念品が手渡され、記念撮影をしたり、思い出の詰まった教室で別れを惜しんでいる様でした。

廊下や図書室に卒業のメッセージがありました。

「ご卒業おめでとうございます。未来に向かって羽ばたけ！」



卒業記念品